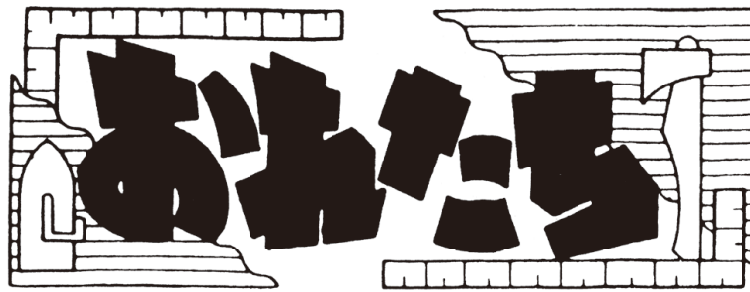


### 無料法律相談日の案内

9月21日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

9月初組合員数=1992人(-6人)



発行所  
東京土建一般労働組合荒川支部  
東京都荒川区荒川6-3-1  
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381  
発行者・津田宗久/編集長・増山國吉  
http://www.doken-arakawa.org/

# 新しい活動家の発掘と強い組織づくりを!

## 組織増勢を目指して秋の拡大月間スタート



全員でやりきる団結ガンバロー

### 拡大決起集会

【組織部発】この秋の荒川支部の目標は71人です。月間での行動の中心は、この間に加入した仲間、若手世代や事業所の仲間へ拡大行動への参加を呼び掛ける事です。組織の強化を図りつつ、組合員拡大を目指します。そして土建タイムスを活用して事業所を訪問し、要請ハガキなどを話題にして事業所とのつながりを深めていきます。

### 夏の大学習会

【教育宣伝部発】今年の夏は、元SEALDSのメンバーで安保健法の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合に関わる諏訪原健さんから始まりました。若者の貧困問題をテーマに、若者を取り巻く状況の変化について講演をして頂きました。現在奨学金を借りる学生は約半数で借入総額は300万円を超え国立・私立を問わず授業料は年々上昇し続けているそうです。これに反比例するように親元からの仕送りは減少し、過去2番目に低い水準となっていると報告されました。

### 若者と貧困問題



諏訪原さん 若者と貧困問題

### 後継者対策



中村常任中執 後継者対策

### 建設キャリアアップ



林書記 建設キャリアアップ

### 秋の拡大行動日程

- 第3次行動日 9月19日(水)・20日(木)
- 第4次行動日 9月27日(木)
- 中間決起集会 9月28日(金)
- 第5次行動日 10月11日(木)・12日(金)
- 第6次行動日 10月18日(木)・19日(金)
- 第7次行動日 10月24日(水)・25日(木)
- 打上式 11月7日(水)

しかし日本の制度は企業や家族に依存した生活保障から脱却できず、特に社会に出る前の段階(教育)の保障が弱いとの事でした。どんな境遇に生まれても、どんな状況に陥ろうと

も、「個人」として生きていく事のできる社会にする為、声を上げていく事が重要だと述べました。次に、中村哲郎本部専任中執より全世代型・専門部型の後継者対策活動についての講義を頂きました。

この間の後継者対策活動の経過について話して下さい、若い世代を本部・支部に集め活動は一時安定したが、定年制を引いたりした関係で後継者対策は進んだがベテラン役員がいなくなり、運動の継承は停滞しベテラン世代と青年世代・後継者世代間の溝が生まれてしまったと報告されました。

「ふりこめさぎ」とは、電話やはがきなどの文章などで相手をだまし、金銭の振り込みを要求する犯罪行為。詐欺事件の総称として2004年に警視庁が命名した。面識のない不特定多数の者に対し、電話や他の通信手段を用いて、対面することなく被害者をだまし、被害者に現金などを交付させる特殊詐欺の一種。大変長く続く事件としてオレオレ詐欺事件や架空請求事件、また還付金等詐欺事件など、さらに続く新種の詐欺が考え出されている。日本国民がこつこつと働いて貯めた大切なお金を奪い取り、捕まるのはどうでも良い人間のみが逮捕され、大本は何ともない。こんなに大変な事件が毎年毎続いている我が国日本。この事件の問題点を冷静に見ると、なんだか現政権の戦後生まれの総理大臣と同じように感じてしまう。次から次へと色々考え出し、問題点に触れず、人々をだましている。官僚も一部ではあるが「おもてなし」で総理大臣の味方。自民党の一部の議員であると思いたいが「おもてなし」で総理大臣の味方。世界を見ると問題米大統領に、ロシアの大統領。そして世界をリードしたい中国、何かみんな自分のことばかり考えている。これでは世界戦争が起るかもしれません。(虎)



# 原水爆禁止世界大会

今年、平和と核廃絶を願う私たちをめぐる情勢は激変を迎えました。朝鮮半島の非核化に向けた米朝首脳会談の開催、そして東電による福島第二原発の廃炉決定と前進しています。しかし、これまで朝鮮半島情勢を理由に防衛費を増額してきたはずの政府は、今年も更なる予算の上積みを行い、その額は5兆2千億円と発表されました。武器を増やすよりも、今でも苦しむ被爆者の支援や、

## 広島大会参加者の声



彦 常彦 (東尾久)

皆さんから、「広島は暑かったら？」と言われましたが、行ってみると東京とさほど変わらない気候でした。会場内では、被爆者の方の話を聞いたり、資料館では、焦げた着物や、熱で溶けた牛乳瓶、黒焦げになった三輪車などが展示してあり、本当に原爆の凄まじさを感じました。

2日目は、岩国基地にバスで向かいました。国道2号線を厳島神社の鳥居を見ながら約2時間の道のりでした。ガイドさんから、騒

音の問題についてをこれもかと言う位聞かされ到着しましたが、日曜日だった為にスーパーパーネットは、飛んでおらず、まことに静かな岩国基地でした。今回初めて、原水爆禁止世界大会に参加して世界中の方の話を聞き、私が日常で怒ったり、悩んだりしていることは、まだまだ小さな事だあと感じました。核兵器が無くなり、戦争のない世の中になりたいです。とても難しい問題です。けれど、いつかはそんな日が来ればいい。今回の旅は本当にそう思っていました。



幸 一幸 (日暮里1)

今年、原水爆禁止世界大会に参加して、各国の人達や、色々な団体が参加しているのを見て、いかに世界が注目している大事な大会なんだと感じました。今、アメリカや北朝鮮、イランなど世界では色々な動きがある中で、やはり日本が被爆国としてアメリカ寄りでは無く、どこの国に対してもはっきりと意見が言える国になって欲しいです。初めて見た原爆ドームや資料館の展示物など、原水爆禁止世界大会の独特な雰囲気を感じる事ができました。

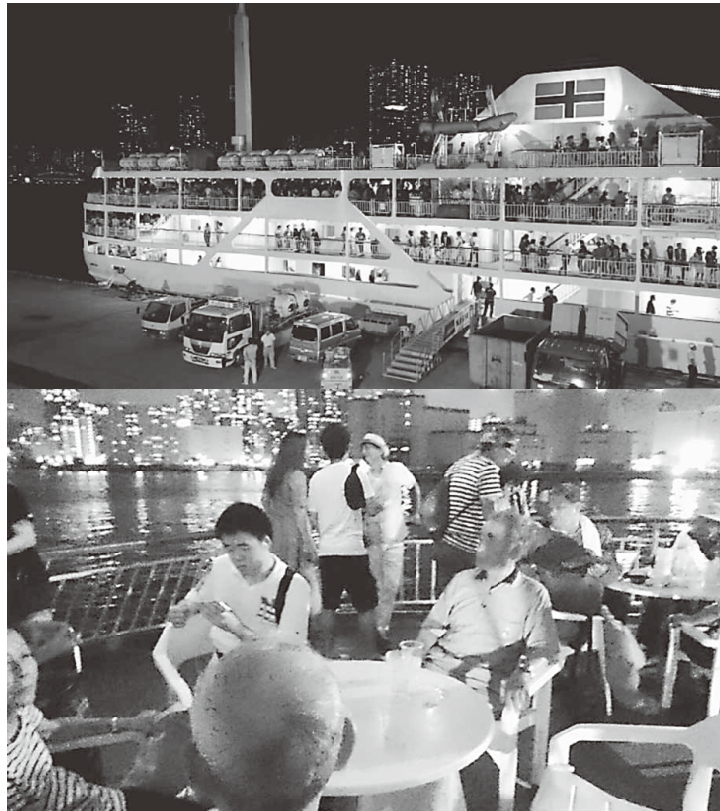


基 基一 (日暮里)

広島に日本全国の代表団と世界各国の代表団が集まり「平和を！平和を！」と訴えました。唯一わが国だけが被爆国でありながら核兵器禁止条約に調印していません。いくらアメリカの核の傘に隠れていても、政府にはもっとこの事について真剣に考えて欲しいと思います。帰りは原爆ドーム、平和の石塚、原爆の子の像、平和記念資料館を見学し、原爆死没者慰霊碑をお参りしました。懇親会では参加者達と意見交換してきました。その大会に参加して平和こそが一番だと再確認しました。

## 荒川分会納涼船レク

### 東京湾クルージング



毎年、荒川分会は夏に東京湾クルージングレクを企画しており、今年は8月26日に14人の参加で行いました。東海汽船のさるび丸で竹芝橋を19時15分に出向しました。5千トンもの大きな外洋旅客船で、東京湾内の航行中は全く揺れを感じさせません。船酔いなどの心配はありませんが、お酒が飲み放題なのでアルコールドリンクの方が心配です。

# 集まれ〜 青年・後継者世代



ごっつあんです!

## 青年部ビアパーティー

8月4日に青年部のビアパーティーを13年ぶり開催しました。ビアパーティーと言えはやはり「生ビール」ということで、サーバルと、40リットルの樽を用意しました。参加者が22人と予定よりも少なかったですが、30リットルを飲み干し、酒屋さんもビックリ。青年部のイベントに初参加の方も、和気あいあいとビールを飲み続け、ビンゴ大会では2等のお米をゲットしました。浅野部長はこの後、両国国技館へむかいましたと【青年部発】

## 後継者世代懇親会



同じような悩みをもつ同世代が集まります!

7月28日に後継者対策部会の懇親会に参加してきました。今回は、品香という中華料理屋さんで行いましたが、当日は台風直撃でどうなるかと思いましたが、集合時間には雨も止んで無事に開催することができました。会費千円で飲み食べ放題ということでしたが、沢山の種類のメニューから、皆さん次から次へと注文してしまい、店員さんもてんやわらんやでした。後継者世代が主催するレクリエーションについても、色々な意見を交わしました。なかなか家族で出掛ける事ができなくて、後継者対策部主催のレクを楽しみにしている組合員も多く、これからも色々なイベントを企画して欲しいです。今回のような息抜きになる懇親会などのイベントは今後も是非参加していきたいと思えます。【東尾久・伊藤貴司】

土建国保に入っていれば身も心も健康でいられますね

※土建タイムスを活用し制度利用の促進を※

# 企業イメージUP

採用活動で、従業員の健康づくりが有利に!!

## 健康企業チャレンジ

元請提出の健診結果 事業所負担なしの健診があった

## 健診で家族の命を守れ

首都圏234会場で健診実施

## 女性組合に朗報!!

産前産後休業中は1日30000、54000円を給付。さらに産前産後育児休業中の保険料相当額を補助

## 入院医療費

病院等の窓口で支払った金額は国保組合と共済会から全額払い戻し。組合員には連続5日以上の入院で1日38000〜54000円を給付

## 国保組合の財政は

補助金が4割

# 結果にコミット

ハガキを書いて 補助金確保のため 貴方の想いを訴えよう



ハガキを手にする佐藤 賢氏 (東京国保) 撮影— 古田 敦也

# 東京土建 タイムス

ハガキ書いて、気持ち「ユタカ」に。

## 組合の自転車保険

貴方と家族が加害者になる日

年25000円で 一億円まで補償

公団で友達に怪我させた友人から借りたカメラが水没/駐車中の車にキズ/電車を止めた遅延損害/お店の商品を誤って破損...etc

やっぱり 東京土建が好き!

## 事業所の仲間のみなさん

東京土建の各支部・分会において多彩なイベントやためになるセミナーを開催しています。ぜひご参加ください。

## 支部・分会のみなさんへ

この部分に支部・分会独自のイベントチラシを貼っていただき事業所の仲間のみなさんに参加を呼び掛けていきましょう。チラシには必ず支部・分会名、連絡先を明記しましょう!



# 国と企業に賠償命令

## アスベスト訴訟控訴審 大阪高裁判決



厚労省前で訴える様子

【荒川・磯部正三記者】  
8月31日、厚労省前にて13時30分より支援集會に荒川支部より4人が参加しました。当日は通行に支障をきたすほどの人波でした。

13時、厚労省前で判決が近くなり集まった人たちが熱気に溢れていました。判決を待つ間のインタビュウでは「今日の判決は今までを上回る判決が出ます」と東京の小野寺弁護士が答えました。東京一陣の原告である調布支部の伊藤忠夫氏は「国に対して9度目の断罪が下ることを、確信している。私は10年以上前（上告する前）から、この問題で運動をしてきた。国は早く謝罪するべきだ」と訴えました。

### 命を尊重する 判決を

京都原告団を代表して参加した義経若枝さんは「主



一陣調布支部 義経若枝さん

人は7年前に他界しました。30年ほど前の20歳から25歳まで、アスベストの吹付の仕事をしていました。アスベストの毒性は知らなかった。国は知っていたが規制せず輸入を許可した。企業も知っていたが製品を製造し販売していました。許せません。主人の最後の言葉は、『知らされず、まじめに働いた私達が馬鹿を見る世の中だ』と言いました。東京2陣の吉田さんは「皆さんの応援

を頂いているのでなんとかしても良い判決を出させる。勤めていた学校の教室内にはアスベストの塵が漂っていた。大学生の頃の教室に蔓延していたアスベストのせいだとの事で、労災認定されなかった。アスベストはどこにでもあるのです」と宣伝カーの上で訴えました。

埼玉の原告団の明智さんは「治る事のない病気に苦しんでいる一人親方が今までの判決から差別されているのが残念だ。裁判に頼らずとも補償が受けられるよう基金制度が早く設立されるよう願っています」と言いました。

アスベスト訴訟統一本部の本部長である松丸委員長は「被害者補償基金制度が一日でも早く出来るように運動を進めていきます」と力強く言いました。

### 全国発の 全面救済

14時20分、判決が近くになり緊張が高まる中、京都ルート弁護団が「今日の大

## 仲間の横顔



川又 朋子さん (日暮里1分会)

43



分会での飲み会の様子

すれば、頼りになる妹として生きてきました。兄は何でも困ると私に相談して来る。私はこう手伝えば姉と兄が一番喜ぶだろうと考え、そっと姉にアドバイスしていました。何でも頼りにしてやる兄だが、私が相談に乗らないと人生を駄目にしようなので、兄が喜ぶ事を伝えてきました。姉は積極的なタイプで結婚して子供は女の子が二人いて、ご主人を尻の下に敷き、生き生きと元気に生活しています。兄は独身で猫と楽しく暮らしています。私は小さい時から、植物を育てることが好きで、種をまき、毎日、水をやりながら「早く芽を出して」そして芽が出ると「早く大きくなれ」大きくなると「早くお花を見せて」と声をかけました。

こんな私ですが、三人とも仲がいいです。現在は砧工房で事務員として親子で働いています。

判決は国に対して9度目の断罪、加害企業も9社から一社増えて10社になったとの事でした。一人親方と個人事業主の補償も勝ち取り、国と企業に対しての全面勝利を勝ち取るかたちとなり、厚労省前では歓喜の声が上がりました。この日は、誰もが願う被害者補償基金制度創設に一歩近づきました。



105

今、天皇制を考えるときに、どうしても触れなければならないことは、幕末の天皇を尊び外国人を排斥する

「尊皇攘夷(そのうじょうい)」運動のことです。この運動の流れは鎖国中の日本の長崎にイギリス艦の侵入と、北海道で起きたロシアとの摩擦に幕府は翻弄され、1853年ペリーの黒船来航でその外圧に屈しました。

幕府は天皇の勅許(ちよつきよ「許可」)を得ないで不平等条約「安政5力国条約」を締結、下田、函館、長崎、兵庫、新潟の5港を開港地としたことにより、この運動は戊辰戦争の思想的中核となりました。1865年それまで一貫天皇制が助走し始めた。



一陣調布支部 伊藤忠夫さん